

第1回天草市立小・中学校部活動地域移行推進協議会を終えて

期日：令和7年5月26日（月） 場所：市役所庁舎内

1 昨年度の成果と課題

成果	課題
○関係団体、各小・中学校における説明会を実施し、啓発と情報提供を行った。	▲周知を図るための情報発信の工夫
○推進協議会を発足し、「推進計画」「ガイドライン」の策定。	▲教員の働き方改革のさらなる推進
○部活動指導員の配置により、専門的指導と教員の働き方改革促進の一助となった。	▲ 人材確保と受け皿確保 は、最も重要な課題である。

【総括】

地域の子供は学校も含めて**地域で育てる**という考えを基に、**オール天草**で地域展開（移行）促進を行う。

2 中学校部活動における今後の地域展開スケジュール〈国の方向性〉

改革の進め方	<ul style="list-style-type: none"> ・休日については、原則、全ての学校部活動において地域展開の実現を目指す。 ・平日については、各種課題を解決しつつ更なる改革を推進。国において地方公共団体が実現可能な活動の在り方等を検証。
次期改革期間	「改革実行期間」 （前期：令和8～10年度⇒中間評価⇒後期：令和11～13年度） ※現時点で着手していない地方公共団体においても、前期の間に休日の地域展開等に着手。
費用負担の在り方等	<ul style="list-style-type: none"> ・受益者負担と公的負担とのバランス等の費用負担の在り方等を検討する必要（公的負担については国・都道府県・市区町村で支え合うことが重要）。 ※受益者負担の水準について、国において金額の目安等を示すことを検討する必要。 ・経済的に困窮する世帯への支援については確実に措置を行う必要。 ・部活動指導員の配置について、次期改革期間においても一定の範囲で支援を行っていく必要。

〈市のスケジュール〉

